

第3章 第3期計画の総括

第1節 第3期高齢者保健福祉計画の施策評価

第3期計画（平成18～20年度）で取り組んだ施策・事業の結果を評価・分析し、今後3年間（平成21～23年度）に区が取り組むべき課題を整理します。

（1）多様な社会参加の促進

第3期計画策定の基礎資料とするため実施した「練馬区高齢者基礎調査（平成16年11月実施）」によると、高齢者の約8割は元気な高齢者であり、就労の継続を希望する高齢者が過半数を占める等、社会参加への意欲が高いことがわかりました。

これを踏まえ、これまでの人生で培ってきた様々な知識・経験・技術等を活かす機会・場所を充実させ、多様な社会参加が促進されるよう支援を行ってきました。

その一方で、身近な地域社会での活動となると、関わりが無いという方が多く、今後の少子高齢化の進展により地域社会の活力低下が懸念される中、支援のあり方として、生活に密着した地域での社会参加の促進が課題となっています。

また、高齢者センター・敬老館・敬老室といった元気な高齢者の活動拠点は、その位置付けを明確にし、新たな利用者を増やす取組を進める必要があります。

（2）健康の保持増進

病気をもちながらもなお活動的でいきがいに満ちた生活を送っている、新しい高齢者像として「活動的な85歳」を掲げ、様々な健康づくり事業を展開してきました。

しかし、健康の保持増進は本来、個人の日常的な生活習慣の改善や、老化予防の積み重ねであり、自主的に取り組むことが必要であるにもかかわらず、介護予防の重要性への理解は不十分な状況です。

生活習慣病や老化の予防のための取組を効果的なものにするためにも、個人の意識付けとなる、健康づくりに役立つ情報を提供し、普及させることが課題となっています。

また、早期から継続的に取り組みやすくするために、身近な地域で活動できる機会・場所の充実が求められています。

（3）特定高齢者等への支援

平成18年度の介護保険法改正に伴い、介護予防が体系化され地域支援事業が創設されました。これにより、要支援・要介護となる可能性の高いとされる特定高齢者への支援施策を実施してきました。

しかし、その重要性にもかかわらず、特定高齢者と判定された高齢者の介護予防事業への参加率は低く推移しています。

区民への周知不足等、原因を分析し、効果的な啓発を行うとともに、通い慣れた場所や、自宅等で気軽に取り組める、魅力ある内容となるよう工夫が必要です。

(4) 要支援・要介護高齢者への支援

介護サービスが利用しやすいものとなるよう、きめ細やかな運用を心がけ、介護保険制度を高齢者の暮らしを支える仕組みとして一層の定着化を図ってきました。

しかしながら、平成18年度の介護保険法改正で制度化された、要支援高齢者を対象とする介護予防給付もサービス利用者は当初の見込みほど伸びていない状況です。地域包括支援センターによるケアプラン作成など、要介護高齢者向けサービスとは利用手続きが異なる点が理解されていないためと考えられます。

また、介護サービスに従事する人材不足の顕在化や、介護サービスの給付範囲をめぐる不適切なサービス提供の事例等、保険者としての責任を果たすべき様々な課題が発生しました。

第4期計画においても、介護療養病床の廃止等、対応すべき多くの課題が残されている状況です。多くの高齢者ができるだけ長く住み慣れた地域で生活し続けられるよう、高齢者の総合相談窓口の役割を持つ地域包括支援センターを中心に、在宅生活を支えるきめ細やかなサービスをさらに充実させる必要があります。

(5) 住まいの支援と医療・保健・福祉の基盤整備

高齢者が自立し、安全で快適な生活が送れるよう、高齢者の心身の特性に配慮した高齢者向けの住まい・施設等の充実に努めてきました。

住まいについては、様々な住居形態や、周辺環境に対応した情報の発信が課題であり、情報が適切に周知される仕組みづくりが重要です。また、高齢者であることを理由に、住まいに困窮することのないよう、高齢者集合住宅のあり方の見直しや高齢者向けの居室提供事業等の支援に取り組む必要があります。

一方、特別養護老人ホームの入所待機者は依然として2,000人を超える状況が続いている中で、介護療養病床の廃止が決まるなど、介護を要する高齢者のための施設等の整備はますます重要な課題となっています。整備促進のため、様々な方策を打ち出す必要があります。

(6) 地域で支える仕組みづくり

高齢者のいきいきとした暮らしを支えるには、医療と福祉のサービスが一体的かつ連続して提供される必要があります。そのような複合的なニーズに適切に対応するためには、様々な活動を行っている機関・団体等の地域資源との効果的な連携が重要と考え、ネットワークづくりに取り組んできました。

一方、急速な上昇を続ける高齢化率に比例し今後も、ひとり暮らし、高齢者のみの世帯や日中独居者といった、社会と接点の少ない高齢者の増加が見込まれる状況です。このような中では、地域全体で協働・連携する仕組みを更に強化し、高齢者の暮らしを支え合うことが必要であり、区は調整役として、様々な地域資源の結び付けに積極的に取り組む必要があります。

第2節 第3期介護保険事業計画の評価

(1) 第1号被保険者数および要介護認定者数の計画値と実績値の比較

第3期計画期間における第1号被保険者数は、計画数値と実績数値はほぼ見込み通りの結果となっています。

また、要介護認定者数は計画数値ほど実績数値が伸びておらず、平成20年度における計画比は95.1%です。要介護度別の内訳では、要支援1、要支援2、要介護2の計画数値と実績数値とに乖離がみられ、特に要支援1と要支援2は計画比の50%にも達していないのに比べ、逆に要介護2が計画数値のほぼ1.5倍になっています。

要介護認定者数の内第1号被保険者は、計画数値をやや下回る実績値となっています。

第1号被保険者数の計画値と実績値の比較

(単位：人)

区 分		平成18年度	平成19年度	平成20年度
第1号被保険者	計画数値	124,963	128,886	132,660
	実績数値	124,179	128,233	131,882
	計画比	99.4%	99.5%	99.4%
前期高齢者 (65～74歳)	計画数値	71,470	72,201	72,880
	実績数値	71,263	72,053	72,515
	計画比	99.7%	99.8%	99.5%
後期高齢者 (75歳以上)	計画数値	53,493	56,685	59,780
	実績数値	52,916	56,180	59,367
	計画比	98.9%	99.1%	99.3%

第1号被保険者数は年度の平均値。ただし、平成20年度は見込値です。
(資料：「第3期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」)

要介護認定者数の計画値と実績値の比較

区 分		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度	
要介護認定者数	計画数値	20,693	22,089	22,089	
	実績数値	19,878	20,652	21,306	
	計 画 比	96.10%	93.50%	95.10%	
	要支援 1	計画数値	2,142	2,303	2,378
		実績数値	1,656	985	1,033
		計 画 比	77.30%	42.80%	43.40%
	要支援 2	計画数値	3,561	4,420	5,145
		実績数値	1,493	2,451	2,520
		計 画 比	41.90%	55.50%	49.00%
	要介護 1	計画数値	3,560	3,558	3,403
		実績数値	4,904	3,691	3,478
		計 画 比	137.80%	103.70%	102.20%
	要介護 2	計画数値	3,372	3,290	3,384
		実績数値	3,731	4,661	5,068
		計 画 比	110.70%	141.70%	149.80%
要介護 3	計画数値	2,848	2,975	3,175	
	実績数値	2,833	3,330	3,632	
	計 画 比	99.50%	111.90%	114.40%	
要介護 4	計画数値	2,743	2,888	3,060	
	実績数値	2,996	3,090	3,093	
	計 画 比	109.20%	107.00%	101.10%	
要介護 5	計画数値	2,467	2,655	2,854	
	実績数値	2,265	2,444	2,482	
	計 画 比	91.80%	92.10%	87.00%	
内第 1 号被保険者	計画数値	20,103	21,494	21,802	
	実績数値	19,235	19,998	20,662	
	計 画 比	95.70%	93.00%	95.60%	
要介護認定率	計画数値	16.10%	16.70%	16.40%	
	実績数値	15.50%	15.60%	15.70%	
内第 2 号被保険者	計画数値	590	595	607	
	実績数値	643	654	644	

要介護認定者数には第1号被保険者と第2号被保険者数を含んでいます。数値は年間平均値です。ただし、20年度は見込値です。

要介護認定率は、内第1号被保険者数/第1号被保険者数。

(資料：「第3期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」)

(2) 予防給付、居宅、施設および地域密着型サービス量の計画値と実績値の比較

第3期計画期間における予防給付サービスは、介護予防特定施設入居者生活介護以外のどのサービス種別についても、計画値に対し、実績数値が伸びていません。

第3期計画期間における居宅サービスをサービスの種類別にみると、平成20年度で訪問リハビリテーションサービスが計画比206.5%、通所介護が計画比131.4%と大きく計画数値を超えています。一方、短期入所療養介護は計画比72.3%、訪問入浴介護は計画比75.1%と計画数値を大きく下回っています。

施設サービス受給者数は、平成20年度をみると、計画比96.0%となっており、計画数値には達していない状況です。サービスの種類別にみると、介護療養型医療施設が計画比87.2%となり、他のサービスの種類以上に計画数値を下回っています。

地域密着型サービスのうち、平成18年度から新たなサービスとして始まった夜間対応型訪問介護と小規模多機能型居宅介護については、平成18、19年度は計画値を大きく下回っていますが、サービスの周知の進展に伴い、徐々に利用者が増加しています。

予防給付サービス量の計画値と実績値の比較

サービスの種類(単位)		平成18年度	平成19年度	平成20年度
介護予防訪問介護 (人/1月あたり)	計画数値	2,948	3,481	4,041
	実績数値	826	1,413	1,379
	計画比	28.0%	40.6%	34.1%
介護予防訪問入浴介護 (回/1月あたり)	計画数値	24	31	37
	実績数値	0	0	0
	計画比	0.0%	0.0%	0.0%
介護予防訪問看護 (回/1月あたり)	計画数値	691	859	1,019
	実績数値	82	156	99
	計画比	11.9%	18.2%	9.7%
介護予防訪問リハビリテーション (回/1月あたり)	計画数値	26	33	40
	実績数値	6	12	12
	計画比	23.1%	36.4%	30.0%
介護予防居宅療養管理指導 (人/1月あたり)	計画数値	187	233	276
	実績数値	29	62	71
	計画比	15.5%	26.6%	25.7%
介護予防通所介護 (人/1月あたり)	計画数値	1,147	1,880	2,559
	実績数値	241	454	473
	計画比	21.0%	24.1%	18.5%
介護予防通所リハビリテーション (人/1月あたり)	計画数値	208	259	307
	実績数値	45	60	55
	計画比	21.6%	23.2%	17.9%

総論第3章 第3期計画の総括

サービスの種類(単位)		平成18年度	平成19年度	平成20年度
介護予防短期入所生活介護 (日/1月あたり)	計画数値	290	368	440
	実績数値	17	28	75
	計画比	5.9%	7.6%	17.0%
介護予防短期入所療養介護 (日/1月あたり)	計画数値	54	66	77
	実績数値	2	0	4
	計画比	3.7%	0.0%	5.2%
介護予防特定施設入居者生活介護 (人/1月あたり)	計画数値	98	99	99
	実績数値	41	84	106
	計画比	41.8%	84.8%	107.0%
介護予防福祉用具の貸与 (人/1月あたり)	計画数値	413	491	571
	実績数値	130	125	132
	計画比	31.5%	25.5%	23.1%
福祉用具購入費 (人/1月あたり)	計画数値	45	53	62
	実績数値	10	18	18
	計画比	22.2%	34.0%	29.0%
住宅改修費の支給 (人/1月あたり)	計画数値	52	61	71
	実績数値	13	20	22
	計画比	25.0%	32.8%	31.0%
介護予防支援 (人/1月あたり)	計画数値	4,078	4,850	5,648
	実績数値	1,110	1,848	1,872
	計画比	27.2%	38.1%	33.1%

計画数値・実績数値とも年間平均値です。ただし、平成20年度は見込値です。

(資料:「第3期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」)

居宅サービス量の計画値と実績値の比較

サービスの種類(単位)		平成18年度	平成19年度	平成20年度
訪問介護 (人/1月あたり)	計画数値	5,434	5,484	5,664
	実績数値	6,848	6,262	6,025
	計画比	126.0%	114.2%	106.4%
訪問入浴介護 (回/1月あたり)	計画数値	2,696	2,887	3,154
	実績数値	2,498	2,446	2,368
	計画比	92.7%	84.7%	75.1%
訪問看護 (回/1月あたり)	計画数値	7,194	7,469	7,991
	実績数値	6,983	6,986	6,932
	計画比	97.1%	93.5%	86.7%
訪問リハビリテーション (回/1月あたり)	計画数値	234	244	261
	実績数値	272	440	539
	計画比	116.2%	180.3%	206.5%
居宅療養管理指導 (人/1月あたり)	計画数値	1,439	1,493	1,592
	実績数値	1,677	1,845	2,089
	計画比	116.5%	123.6%	131.2%
通所介護 (人/1月あたり)	計画数値	2,984	3,012	3,133
	実績数値	3,532	3,787	4,116
	計画比	118.4%	125.7%	131.4%
通所リハビリテーション (人/1月あたり)	計画数値	841	848	884
	実績数値	921	863	992
	計画比	109.5%	101.8%	112.2%
短期入所生活介護 (日/1月あたり)	計画数値	5,706	5,911	6,331
	実績数値	5,502	6,358	7,429
	計画比	96.4%	107.6%	117.3%
短期入所療養介護 (日/1月あたり)	計画数値	1,104	1,146	1,229
	実績数値	895	867	888
	計画比	81.1%	75.7%	72.3%
特定施設入居者生活介護 (人/1月あたり)	計画数値	731	774	809
	実績数値	718	864	1,022
	計画比	98.2%	111.6%	126.3%
福祉用具の貸与 (人/1月あたり)	計画数値	4,728	4,817	5,052
	実績数値	5,167	5,082	5,367
	計画比	109.3%	105.5%	106.2%
福祉用具購入費 (人/1月あたり)	計画数値	158	160	166
	実績数値	167	172	174
	計画比	105.7%	107.5%	104.8%
住宅改修費の支給 (人/1月あたり)	計画数値	111	112	115
	実績数値	112	106	109
	計画比	100.9%	94.6%	94.8%
居宅介護支援 (人/1月あたり)	計画数値	8,725	8,814	9,118
	実績数値	10,465	10,015	10,274
	計画比	119.9%	113.6%	112.7%

計画数値・実績数値とも年間平均値です。ただし、平成20年度は見込値です。
(資料:「第3期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」)

施設サービス量の計画値と実績値の比較

サービスの種類（単位）		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
介護老人福祉施設 （人/1月あたり）	計画数値	1,493	1,579	1,632
	実績数値	1,436	1,547	1,605
	計画比	96.2%	98.0%	98.3%
介護老人保健施設 （人/1月あたり）	計画数値	746	819	826
	実績数値	740	760	804
	計画比	99.2%	92.8%	97.3%
介護療養型医療施設 （人/1月あたり）	計画数値	587	587	587
	実績数値	555	597	512
	計画比	94.5%	101.7%	87.2%
施設サービス受給者数 （人/1月あたり）	計画数値	2,826	2,985	3,045
	実績数値	2,732	2,903	2,922
	計画比	96.7%	97.3%	96.0%

計画数値・実績数値とも年間平均値です。ただし、平成 20 年度は見込値です。
（資料：「第 3 期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」）

地域密着型サービス（予防給付含む）量の計画値と実績値の比較

サービスの種類（単位）		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
夜間対応型訪問介護 （人/1月あたり）	計画数値	56	60	65
	実績数値	2	27	64
	計画比	3.6%	45.0%	98.5%
認知症対応型通所介護 （人/1月あたり）	計画数値	2,712	2,712	3,015
	実績数値	2,436	3,087	3,185
	計画比	89.8%	113.8%	105.6%
小規模多機能型居宅介護 （人/1月あたり）	計画数値	60	175	279
	実績数値	6	35	54
	計画比	10.0%	20.0%	19.4%
認知症対応型共同生活介護 （人/1月あたり）	計画数値	346	398	426
	実績数値	241	273	292
	計画比	69.7%	68.6%	68.5%
地域密着型介護老人福祉 施設入所者生活介護 （人/1月あたり）	計画数値			27
	実績数値			0
	計画比			0.0%

計画数値・実績数値とも年間平均値です。ただし、平成 20 年度は見込値です。
（資料：「第 3 期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」）

(3) 予防給付、居宅、施設および地域密着型サービス事業費の計画値と実績値の比較

第3期計画期間における予防給付サービス事業費全体は、平成20年度をみると計画比19.4%となっており、計画を大きく下回っています。

第3期計画期間における居宅サービス事業費全体は、各年度とも計画値を上回っています。

第3期計画期間における施設サービス事業費は、平成20年度をみると計画比91.6%となっており、計画を若干下回っています。

第3期計画期間における地域密着型サービス事業費では、認知症対応型通所介護サービスが計画比127.3%と計画数値を超えている一方、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護および夜間対応型訪問介護が、計画比それぞれ0%、19.5%と計画数値を大きく下回っています。

予防給付サービスの計画値と実績値の比較 (単位：百万円)

サービスの種類		平成18年度	平成19年度	平成20年度
介護予防訪問介護	計画数値	1,211	1,473	1,732
	実績数値	183	295	288
	計画比	15.1%	20.0%	16.6%
介護予防訪問入浴介護	計画数値	3	4	5
	実績数値	0	0	0
	計画比	0.0%	0.0%	0.0%
介護予防訪問看護	計画数値	57	71	85
	実績数値	7	12	8
	計画比	12.3%	16.9%	9.4%
介護予防訪問リハビリテーション	計画数値	2	2	2
	実績数値	0	1	1
	計画比	0.0%	50.0%	50.0%
介護予防居宅療養管理指導	計画数値	22	27	32
	実績数値	3	7	8
	計画比	13.6%	25.9%	25.0%
介護予防通所介護	計画数値	626	1,035	1,403
	実績数値	115	218	233
	計画比	18.4%	21.1%	16.6%
介護予防通所リハビリテーション	計画数値	107	134	160
	実績数値	25	34	31
	計画比	23.4%	25.4%	19.4%
介護予防短期入所生活介護	計画数値	23	29	35
	実績数値	1	2	5
	計画比	4.3%	6.9%	14.3%

総論第3章 第3期計画の総括

サービスの種類		平成18年度	平成19年度	平成20年度
介護予防短期入所療養介護	計画数値	5	6	7
	実績数値	0	0	0
	計画比	0.0%	0.0%	0.0%
介護予防特定施設 入居者生活介護	計画数値	146	148	148
	実績数値	51	110	139
	計画比	34.9%	74.3%	93.9%
介護予防福祉用具の貸与	計画数値	56	67	78
	実績数値	15	9	9
	計画比	26.8%	13.4%	11.5%
福祉用具購入費	計画数値	15	18	21
	実績数値	3	5	5
	計画比	20.0%	27.8%	23.8%
住宅改修費の支給	計画数値	71	84	97
	実績数値	16	28	32
	計画比	22.5%	33.3%	33.0%
介護予防支援	計画数値	453	539	628
	実績数値	70	99	100
	計画比	15.5%	18.4%	15.9%
予防給付サービス費合計	計画数値	2,796	3,638	4,433
	実績数値	490	820	860
	計画比	17.5%	22.5%	19.4%

平成20年度は見込値です。なお、百万円単位で端数処理しているため、合計数値が合わない場合があります。

(資料:「第3期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」および「練馬の介護保険」)

居宅サービス事業費の計画値と実績値の比較

(単位:百万円)

サービスの種類		平成18年度	平成19年度	平成20年度
訪問介護	計画数値	5,195	5,330	5,623
	実績数値	5,199	4,928	4,741
	計画比	100.1%	92.5%	84.3%
訪問入浴介護	計画数値	383	410	448
	実績数値	359	353	342
	計画比	93.7%	86.1%	76.3%
訪問看護	計画数値	653	678	726
	実績数値	655	658	652
	計画比	100.3%	97.1%	89.8%
訪問リハビリテーション	計画数値	15	16	17
	実績数値	16	26	32
	計画比	106.7%	162.5%	188.2%
居宅療養管理指導	計画数値	174	180	192
	実績数値	208	231	261
	計画比	119.5%	128.3%	135.9%

サービスの種類		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
通所介護	計画数値	2,768	2,818	2,965
	実績数値	2,828	3,120	3,391
	計画比	102.2%	110.7%	114.4%
通所リハビリテーション	計画数値	593	600	630
	実績数値	642	646	743
	計画比	108.3%	107.7%	117.9%
短期入所生活介護	計画数値	560	583	626
	実績数値	556	635	742
	計画比	99.3%	108.9%	118.5%
短期入所療養介護	計画数値	125	130	139
	実績数値	102	101	104
	計画比	81.6%	77.7%	74.8%
特定施設入居者生活介護	計画数値	1,710	1,809	1,891
	実績数値	1,607	1,998	2,362
	計画比	94.0%	110.4%	124.9%
福祉用具の貸与	計画数値	877	901	952
	実績数値	928	912	963
	計画比	105.8%	101.2%	101.2%
福祉用具購入費	計画数値	60	60	63
	実績数値	57	56	57
	計画比	95.0%	93.3%	90.5%
住宅改修費の支給	計画数値	151	152	157
	実績数値	138	132	135
	計画比	91.4%	86.8%	86.0%
居宅介護支援	計画数値	990	1,001	1,036
	実績数値	1,453	1,431	1,468
	計画比	146.8%	143.0%	141.7%
介護給付サービス費合計	計画数値	14,253	14,667	15,464
	実績数値	14,748	15,226	15,994
	計画比	103.5%	103.8%	103.4%

平成 20 年度は見込値です。なお、百万円単位で端数処理しているため、合計数値が合わない場合があります。

(資料：「第3期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」および「練馬の介護保険」)

総論第3章 第3期計画の総括

施設サービス事業費の計画値と実績値の比較

(単位：百万円)

サービスの種類		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
介護老人福祉施設	計画数値	4,623	4,901	5,075
	実績数値	4,285	4,612	4,787
	計画比	92.7%	94.1%	94.3%
介護老人保健施設	計画数値	2,312	2,541	2,565
	実績数値	2,211	2,272	2,407
	計画比	95.6%	89.4%	93.8%
介護療養型医療施設	計画数値	2,643	2,645	2,646
	実績数値	2,400	2,602	2,231
	計画比	90.8%	98.4%	84.3%
施設サービス給付費合計	計画数値	9,579	10,087	10,287
	実績数値	8,897	9,487	9,425
	計画比	92.9%	94.1%	91.6%

平成 20 年度は見込値です。なお、百万円単位で端数処理しているため、合計数値が合わない場合があります。

(資料：「第3期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」および「練馬の介護保険」)

地域密着型サービス事業費の計画値と実績値の比較

(単位：百万円)

サービスの種類		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
夜間対応型訪問介護	計画数値	70	75	82
	実績数値	0	7	16
	計画比	0.0%	9.3%	19.5%
認知症対応型通所介護	計画数値	296	298	333
	実績数値	333	411	424
	計画比	112.5%	137.9%	127.3%
小規模多機能型居宅介護	計画数値	132	265	397
	実績数値	14	80	121
	計画比	10.6%	30.2%	30.5%
認知症対応型共同生活介護	計画数値	1,044	1,201	1,285
	実績数値	721	808	864
	計画比	69.1%	67.3%	67.2%
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	計画数値			81
	実績数値			0
	計画比			0.0%
地域密着型サービス給付費合計	計画数値	1,542	1,838	2,179
	実績数値	1,068	1,306	1,425
	計画比	69.3%	71.1%	65.4%

平成 20 年度は見込値です。なお、百万円単位で端数処理しているため、合計数値が合わない場合があります。

(資料：「第3期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」および「練馬の介護保険」)

(4) 地域支援事業の状況

平成18年度の介護保険法改正により、要支援・要介護となるおそれのある高齢者を特定高齢者と位置づけ、介護予防事業を実施しています。

介護予防事業の対象となる、特定高齢者(5、98ページ参照)は、平成18年度は1,432人と少なかったため、平成19年度に国が基準見直しを行いました。その結果、平成20年度には、7,183人(高齢者人口の5.4%)まで増加しています。

特定高齢者向け介護予防事業の参加者数は、平成19年度実績で、255人(特定高齢者の3.6%)と、普及が進んでいない状況です。特定高齢者が事業に参加しやすい環境を整備する等、工夫が必要です。

地域での包括的なケア体制の推進のため、地域包括支援センター運営協議会を設置するなど、地域との協働を進めています。

特定高齢者の状況

	平成18年度	平成19年度	平成20年度
生活機能評価受診者数	74,481人	74,830人	72,000人
特定高齢者決定者数	1,432人	7,050人	7,183人
特定高齢者向け 介護予防事業参加者数	141人	255人	530人
参加率	9.8%	3.6%	7.4%

各年度末時点、ただし平成20年度は見込値です。

平成20年度の特定高齢者決定者数は、平成21年1月1日現在の高齢者人口推計値の5.4%(平成19年度実績)と見込んでいます。

参加率 = 特定高齢者向け介護予防事業参加者数 / 特定高齢者決定者数

介護予防事業（介護予防特定高齢者施策）実施状況

サービスの種類（単位）		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
介護予防のための生活機能評価 （件／年）	計画数値	78,000	81,000	85,000
	実績数値	74,481	74,830	62,000
	計画比	95.50%	92.4%	72.9%
筋力向上トレーニング （回／年）	計画数値	500	500	500
	実績数値	400	418	500
	計画比	80.0%	83.6%	100.0%
転倒予防のための体力づくり教室 （回／年）	計画数値	288	288	384
	実績数値	172	143	144
	計画比	59.7%	49.7%	37.5%
栄養改善事業 （回／年）	計画数値	48	240	300
	実績数値	12	30	40
	計画比	25.0%	12.5%	13.3%
口腔機能向上事業 （回／年）	計画数値	24	120	150
	実績数値	12	30	299
	計画比	50.0%	25.0%	199.3%
食事サービス（配食サービス） （回／年）	計画数値	65,576	78,015	87,991
	実績数値	任意事業で 実施	任意事業で 実施	任意事業で 実施
	計画比			
特定高齢者評価事業 （回／年）	計画数値	4	15	15
	実績数値	2	2	2
	計画比	50.0%	13.3%	13.3%

介護予防事業（介護予防一般高齢者施策）実施状況

サービスの種類（単位）		平成18年度	平成19年度	平成20年度
介護予防 小冊子作成 （冊／年）	計画数値	120,000	6,000	6,000
	実績数値	手帳 2,000 小冊子 1,500	手帳 7,500 小冊子 1,400	手帳 10,000 小冊子 1,400
	計画比	2.9%	148.3%	190.0%
講演会実施、健康教育 教室、健康相談 （回／年）	計画数値	265	313	313
	実績数値	103	172	169
	計画比	38.8%	54.9%	54.0%
よりあいひろば事業 （回／年）	計画数値	342	342	342
	実績数値	395	367	367
	計画比	115.5%	107.3%	107.3%

包括的支援事業実施状況

サービスの種類（単位）		平成18年度	平成19年度	平成20年度
介護予防 ケアマネジメント事業 （件／年）	計画数値	2,492	4,154	6,486
	実績数値	156	350	400
	計画比	6.30%	8.40%	6.20%
高齢者戸別訪問 （件／年）	計画数値	13,450	13,450	13,450
	実績数値	未実施	未実施	未実施
	計画比			
地域包括支援センター 本所・支所の運営 （箇所）	計画数値	本所 4	本所 4	本所 4
	実績数値	本所 4	本所 4・支所 19	本所 4・支所 19
	計画比	100.0%		

任意事業（介護給付等費用適正化事業）実施状況

サービスの種類（単位）		平成18年度	平成19年度	平成20年度
給付費明細書通知 （通／年）	計画数値	未実施	16,580	20,260
	実績数値	未実施	15,526	16,164
	計画比		93.6%	79.8%
ケアプランチェック 作業（件／年）	計画数値	720	1,610	1,730
	実績数値	153	47	100
	計画比			

「ケアプランチェック事業」は、サンプリング調査により行っています。そのため、計画数値との比較はできません。

総論第3章 第3期計画の総括

任意事業（家族介護支援事業）実施状況

サービスの種類（単位）		平成18年度	平成19年度	平成20年度
家族介護者教室 （回／年）	計画数値	132	136	140
	実績数値	118	120	124
	計画比	89.4%	88.2%	88.6%
認知症高齢者徘徊探索 サービス （件／年）	計画数値	55	60	65
	実績数値	480	341	350
	計画比	872.7%	568.3%	538.5%
認知症高齢者 見守りサービス （件／年）	計画数値	未実施	65	65
	実績数値	未実施	未実施	未実施
	計画比			
家族介護慰労事業 （件／年）	計画数値	20	20	20
	実績数値	10	8	10
	計画比	50.0%	40.0%	50.0%
紙おむつなどの支給 （件／年）	計画数値	28,600	28,600	28,600
	実績数値	29,806	32,596	39,402
	計画比	104.2%	114.0%	137.8%

任意事業（その他の事業）実施状況

サービスの種類（単位）		平成18年度	平成19年度	平成20年度
住宅改修理由書 作成業務補助 （件／年）	計画数値	300	300	300
	実績数値	251	66	324
	計画比	83.7%	22.0%	108.0%
食事サービス （配食サービス） （食／年）	計画数値	166,557	203,123	223,334
	実績数値	106,560	103,964	114,000
	計画比	64.9%	51.2%	51.0%
高齢者緊急保護事業 （件／年）	計画数値	15	15	15
	実績数値	13	18	18
	計画比	87.0%	120.0%	120.0%

地域支援事業費の計画値と実績値

(単位：万円)

サービスの種類		平成 18 年度	平成 19 年度	平成 20 年度
介護予防事業 A	計画数値	8,074	10,638	33,807
	実績数値	3,358	5,049	43,085
	計画比	41.6%	47.5%	127.4%
包括的支援事業 B	計画数値	32,691	32,990	37,562
	実績数値	31,985	45,335	60,800
	計画比	97.8%	137.4%	161.9%
任意事業 C	計画数値	26,059	27,874	30,051
	実績数値	23,031	24,887	30,116
	計画比	88.4%	89.3%	100.2%
B + C	計画数値	58,750	60,864	67,613
	実績数値	55,016	70,222	90,916
	計画比	93.6%	115.4%	134.5%
A + B + C	計画数値	66,824	71,502	101,420
	実績数値	58,374	75,271	194,801
	計画比	87.4%	105.3%	192.1%

総論第3章 第3期計画の総括

(5) 介護保険料の賦課・収納状況

第3期計画期間における介護保険料は、サービス利用者数の増加等を見込んで、基準月額を3,950円と定めるとともに、所得段階・保険料率の見直し、税制改正に伴う激変緩和措置の実施等を踏まえた上で、介護保険給付費準備基金から約10億6千万円を取り崩すこととしました。

第1号被保険者数は、平成18年度から20年度にかけて、増加を続けています。

介護保険料の収納状況については、平成18・19年度は第3期計画値を超えていますが、平成20年度は計画値を下回る見込みです。

保険料段階が第2・第3段階の人で、一定の条件に該当する生計困難な方の保険料を、第1段階の保険料額に減額しています。なお、財源は介護保険給付費準備基金を充てています。

これまでの事業計画期間の介護保険料の設定状況

(単位:円)

第1期	所得段階	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階
		<ul style="list-style-type: none"> ・老齢福祉年金受給者で世帯全員が非課税 ・生活保護受給者 	本人および世帯全員が非課税	本人非課税で世帯の中に課税者がいる	本人課税で合計所得金額が250万円未満	本人課税で合計所得金額が250万円以上
		基準額×0.5	基準額×0.75	基準額(3,100)	基準額×1.25	基準額×1.5
	12年度	4,600	7,000	9,300	11,600	14,000
	13年度	13,900	20,900	27,900	34,900	41,900
	14年度	18,600	27,900	37,200	46,500	55,800
第2期	所得段階	<ul style="list-style-type: none"> ・老齢福祉年金受給者で世帯全員が非課税 ・生活保護受給者 	本人および世帯全員が非課税	本人非課税で世帯の中に課税者がいる	本人課税で合計所得金額が200万円未満	本人課税で合計所得金額が200万円以上
			基準額×0.5	基準額×0.75	基準額(3,300)	基準額×1.25
	15～17年度	19,800	29,700	39,600	49,500	59,400
第2期と第1期の年額の増減		1,200	1,800	2,400	3,000	3,600
(基準額6.5%増)						

第3期（18～20年度）の保険料

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階
	・老齢福祉年金受給者で世帯全員が特別区民税非課税 ・生活保護受給者	本人および世帯全員が特別区民税非課税で本人の合計所得金額と課税対象年金額の合計が80万円以下	本人および世帯全員が特別区民税非課税で第2段階に該当しない	本人特別区民税非課税で世帯の中に特別区民税課税者がいる	本人特別区民税課税で合計所得金額が200万円未満	本人特別区民税課税で合計所得金額が200万円以上800万円未満	本人特別区民税課税で合計所得金額が800万円以上
月額	基準額 ×0.5	基準額 ×0.625	基準額 ×0.75	基準額 (3,950円)	基準額 ×1.25	基準額 ×1.5	基準額 ×1.625
年額	23,700円	29,630円	35,550円	47,400円	59,250円	71,100円	77,030円

年額 = 月額 × 12 か月。

保険料段階別の第1号被保険者数の状況

(単位：人)

段階区分 年・構成		段階区分							合計
		1段階	2段階	3段階	4段階	5段階	6段階	7段階	
18	被保険者数	4,296	18,940	12,464	33,450	24,989	25,720	4,962	124,821
	構成比	3.4%	15.2%	10.0%	26.8%	20.0%	20.6%	4.0%	
19	被保険者数	4,477	19,464	13,621	34,088	26,059	26,107	5,061	128,877
	構成比	3.5%	15.1%	10.6%	26.5%	20.2%	20.3%	3.9%	
20	被保険者数	4,718	20,330	14,338	34,645	27,052	26,462	5,018	132,563
	構成比	3.6%	15.3%	10.8%	26.1%	20.4%	20.0%	3.8%	

各年9月末日現在。(資料：「練馬の介護保険」)

介護保険料の必要収納額状況

(単位:百万円)

	第3期計画での 収納予定額	保険料収納額実績	計画比
平成18年度	6,003	6,085	101.3%
平成19年度	6,262	6,341	101.3%
平成20年度	6,512	6,546	100.5%
計	18,777	18,972	101.0%

必要収納額は、第3期計画策定段階で見込んだ額です。

保険料収納額実績は、平成18～19年度は現年分の収納実績です。ただし、平成20年度は見込値です。(資料:「練馬の介護保険」)

生計困難な方の介護保険料の減額

	減額者数(人)	助成金額(円)
平成18年度	232	1,643,420
平成19年度	230	1,666,630
平成20年度	245	1,713,620

各年度末現在。ただし、平成20年度は見込値です。(資料:「練馬の介護保険」)